

## 会 議 議 事 録 (要点記録)

会 議 名	第9回 村上駅周辺まちづくりプラン等策定委員会		
開 催 場 所	村上市役所本庁 5階 第5会議室		
会 議 日 時	平成26年2月16日(月)	時 間	10時00分～11時20分
目 的	【概要】 ・村上駅周辺まちづくりプラン基本構想について		
【 発 言 者 等 】	【 内 容 】		
<p>[進行] 事務局-渡邊 櫛谷委員長</p> <p>[進行] 事務局-渡邊  櫛谷委員長</p> <p>[説明] 事務局-本間  櫛谷委員長</p>	<p>1. 開会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつ</li> <li>・委員15人中14人出席 会議成立の報告</li> <li>・資料の確認</li> </ul> <p>2. 議事</p> <p>それでは、これから議事に移ります。まず、協議事項①パブリックコメントについてです。平成26年12月18日から平成27年1月7日までの3週間、21日間にわたり、村上駅周辺まちづくりプラン基本構想案を市の要綱に基づいて、市民などの意見公募をいたしました。</p> <p>パブリックコメントで提出されたご意見に対して策定委員会の考え方についてご協議願いたいと思います。まず、事務局から資料に基づいて説明をしていただきまして、その後、ご審議をお願いしたいと思いません。まず事務局よりお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;"><b>*村上駅周辺まちづくりプラン基本構想について</b></p> <p style="text-align: center;"><b>【資料1】村上市パブリックコメント手続きを行う案件に対する意見の結果</b></p> <p>※パブリックコメントで提出された意見の概要と、意見に対する策定委員会の考え方の案を【資料1】により説明。</p> <p>どうもありがとうございました。ただいま資料1に基づきまして、まずパブリックコメントで寄せられたご意見の紹介、それぞれに対して、当策定委員会においてどのように考えるかというところの案を事務局よりつくっていただいたものを紹介頂いたということです。</p> <p>この資料に基づきまして、また今、口頭でご説明いただいた内容につきまして、皆さまから何かご質問等がありましたらお願いします。</p> <p>いきなりだと分かりづらいところがあるのではないかと思います、今、念のために申し上げますと、資料1では、合計で4ページにわたって表が書かれています。それぞれ左側がパブリックコメントで寄せられた意見で、それに対して、この策定委員会としてこのように考えるという、いわばお答えの原案みたいなものが、それぞれ右側に書いてあるということです。</p>		

ここからは私見として申し上げますが、ナンバーでいきますと1番から5番までについては、一部だけ事務局にご紹介いただいた中にありましたが、次のところで協議事項となっております資料2-1の中に具体的に書き込まれています。ということで、ちょっと横においてご覧いただければいいかと思えます。そこから抜粋したものが、この資料1の右側に書かれているという状態だと思います。

No. 6、7以降については、答え方としてはほしいと同じになるのではないかというようなご意見が見られます。例えば、6と7が、その次のページの8と9に、それぞれほしいと同じようなことが指摘されているように思えます。例えば、6のところでは、回答としてこの委員会の考え方としては、今ご説明いただいたように、事業費はここでの審議対象ではないということをお答えするということです。それと同じようなお答えがNo. 9のところにも出ています。

あと、直接の表現はありませんが、同じような考え方で、No. 12の質問に対するお答えにも関連しているかと思えます。そのようなところがありますので、今、皆さまから、細かい文言についてどうこうというよりは、このような当委員会としての考え方でよろしいかどうか、委員会としての違った意見を付け足したほうがいい、あるいは修正したほうがいいということがありましたら、ここで伺いして、しかるべき修正を加えたいと思えます。いかがでしょうか。

なお、先走ったことで申し訳ありませんが特段問題が生じなければ、このような方向で、いくつか協議事項を残しておりますけれども、最後のところで市長への答申について、というところがございます。その答申の案も、今日の資料4についております。今ほど私が申したような、「事業費については、それに縛られないように、この審議の対象からは除いてある」ということは、いろいろところで繰り返し説明することにしております。

それから、行政の中では全く問題は生じないと思っておりますが、市民向けには、例えば今ご参照いただいた「村上駅周辺まちづくりプラン」というものですが、そこに（基本構想）と書いてございます。あくまで事業計画ではなくて、構想であるということが、この表紙の文言からも分かるように配慮されているところですし、そういうことで市民の皆さまからも誤解もある程度防げると思っております。

半分私見を交えて申しましたけれども、皆さま、ご意見等がありましたらお願いします。

よろしいでしょうか。それでは、とりあえず、この議事の①につきましては、特段のご意見がないということでお認めいただいたことにしたいと思います。とりあえずと申しますのは、次の、協議事項2番にあります、資料2-1を基にした協議事項の中でも、今のことについて多少重なって触れることとなります。またそのときに、お気づきの点がありましたら、委員の皆さまから出していただきたいと思えます。

それでは、ただいまの議事の1番につきましては、この内容で、パブリックコメントで提出されたご意見に対する考え方ということにさせていただきます。

協議事項の2番目に移ります。村上駅周辺まちづくりプラン（基本構想）について、ということですが、資料の2-1と2-2についてです。最初に2-1を基にして、これを事務局よりご説明いただいた後、委員の皆さまからご意見をいただきたいと思えます。それでは事務局よりご

説明をお願いします。

[説明] 事務局-本間

**【資料 2-1】パブリックコメントの結果による修正一覧表等**

※パブリックコメントの意見を踏まえて、村上駅周辺まちづくりプラン（基本構想）の修正について【資料 2-1】により説明。

櫛谷委員長

どうもありがとうございました。ただいまご説明いただいたように、先ほどの議事の 1 番目でご審議いただき、認めていただいた内容に即して基本構想案をこのように修正するという修正案でございます。これにつきまして、何かご質問やご意見などございませんでしょうか。

このカラー版の取り組み位置図というのは、目次の次のページに入ることなので、これだけ見てもだいたいどこでどういうことを行うということが全体的に分かるようになっておりますし、大変見やすくなっているのではないかと思います。

何かご指摘ありますでしょうか。よろしいでしょうか。

ありがとうございます。

それでは、この資料 2-1 につきましてはお認めいただいたということで、内容は多少重複もあるかもしれませんが、資料 2-2 をご覧ください。これに基づきまして、事務局より説明をいただいた後に皆さまからご意見をいただきたいと思っております。

[説明] 事務局-本間

**【資料 2-2】誤字、脱字等による訂正・追加一覧表等**

※誤字・脱字等による、村上駅周辺まちづくりプランの修正について【資料 2-2】により説明。

櫛谷委員長

ありがとうございました。資料 2-2 にありますように、かなり軽微な文言の訂正から、図面の中身だとか、受け止めた内容に影響があるかもしれない、誤解を招くかもしれないというようなものまで、いろいろでございます。技術的なエラーの修正というようなことで、一覧していただいたところです。

何かご質問等ございますでしょうか。項目とすると 15 項目と、結構あるようですが、これも全く個人的な私見ですけれども、「駅前ロータリー」でも「駅前広場ロータリー」でも、どちらでもいいのではないかという軽微なものまで細かく、おそらくほかの部分との整合性というところで拾われたのかなと思っておりますが、そういったものも含めて、この 15 個の訂正をしたいということです。いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

どうもありがとうございます。ここまで、先ほど修正をお願いした部分も含めまして、基本構想に対する修正を内容とした提案でございました。ほかの部分についてでも結構ですし、ここまでについて何か言い忘れたこと、今思いついたようなことがございましたら、出していただきたいと思っておりますがいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、今ほどの修正や訂正、追加等を行った上で、この村上駅周辺まちづくりプラン（基本構想）というものにしたいと思っております。

それでは、議事の 3 番にまいります。概要版についてというところになります。協議事項の 1 番目、パブリックコメントについてということに関して、いくつかご意見を出されていたところでしたけれども、それ

<p>[説明] 事務局-本間</p>	<p>を加味しまして、この「村上駅周辺まちづくりプラン（基本構想）」というかなり分厚いものですが、これをコンパクトに整理していただいた概要版を作成していただいたというところです。</p> <p>それにつきまして、内容のご説明を事務局からいただいた上で、委員の皆さまからご意見を賜りたいと思います。資料3をご覧くださいながらご説明をお聞きください。</p> <p>では事務局、お願いします。</p> <p><b>【資料3】概要版</b></p> <p>※村上駅周辺まちづくりプラン（基本構想）をまとめた概要版について【資料3】により説明。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>ありがとうございました。ただいまの資料3の表裏刷りの概要版につきまして、ご意見やご質問等がありましたらお願いします。いかがでしょうか。もとのかなり分厚い基本構想の冊子がかなりコンパクトにまとめてくださって、分かりやすくなったかと思います。</p> <p>言うまでもないことかもしれませんが、委員の皆さまにもご参照いただきたいのですが、一番最後、4ページの一番下のところに、これを作成したのは、この委員会、村上市村上駅周辺まちづくりプラン等策定委員会という名称になっております。この委員会としてこれを市民にご提出するような形式になっています。</p> <p>それもありますので、他のところはもちろん同じなのですが、これがおそらく一番市民の目に触れやすいものになるのではないかと思いますので、できましたら、市民目線でこのところが分かりづらいというところを教えていただければ、できるものはお直しいただくことにしたいと思います。いかがでしょうか。</p> <p>では副委員長お願いします。</p>
<p>野澤副委員長</p>	<p>内容につきましては、非常によくまとまっていて分かりやすいと思います。これを作った後のことですが、配付時期や配付方法というのは、どうなっていますか。</p>
<p>事務局-本間</p>	<p>配付時期ですが、答申が3月の終わりに予定してまして、また後で説明させていただきますが、その後にホームページにアップしたいと考えております。概要版につきましては、まずは各支所あるいは関係するところに配付するもので、今のところ全家庭に配布ということは考えていません。</p>
<p>野澤副委員長</p>	<p>分かりました。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>ほかにご質問などございませんか。見開きの内側の2ページ、3ページでカラーになっていて、元々の厚い資料よりも分かりやすくなっています。視覚的に、例えば2ページの下の方の図の色使いが、3ページの各a、b、cの色使いと一致しているというところは、かなり分かりやすく、見やすくなっているなという印象を持っております。</p> <p>よろしいでしょうか。ありがとうございます。それでは、この概要版についてはこのようにさせていただきたいと思います。ありがとうございました。</p>

続きまして、議事の4番目、答申書についてということです。1年ほど前に、村上市長より当委員会に諮問され、これまで審議してまいりましたけれども、このたび、村上駅周辺まちづくりプラン基本構想というものが完成いたしましたので、これを市長に答申したいと思っております。

ただ、答申の際には、こちらの村上市の慣例みたいなことを私は存じなかったのですが、事務局より調べていただいたところ、一般に答申の際には、策定した構想や計画書に、市長宛の答申書を添えることが通例となっているそうですし、第7回の委員会におきましても、野澤副委員長より村上市に対して今後の進め方の要望などを答申に盛り込むようにというご提案もございました。

今回、その答申書について提案させていただきます。内容を事務局よりご説明いただいた後に、委員の皆さまからご意見を賜りたいと思っております。それでは事務局よりお願いいたします。

#### 【資料4】答申書

※答申書の内容について【資料4】により説明。

ありがとうございます。今ご紹介いただいたような資料4のような形で、3月下旬になるかと思いますが、村上駅周辺まちづくりプラン基本構想というものを市長に答申したいという原案です。この答申の通知書について、あるいはその答申書そのものについてでも結構ですが、何かご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

今日、これまでの部分で、たびたび意見を聞いてきましたので、ちょっと聞き飽きてしまったかもしれませんが、この答申の文書の中においても、最初の部分で財政等に縛られない自由な発想で議論を進めてきたという部分とか、一番最後の部分で具体的な取り組みや事業実施についての財政状況や、社会情勢等を考慮して、改めて検討をお願いしたいと。そんなところで、このままただちに実施に移る、そういう案ではないということもここでも何度か説明をしているところです。文字どおり、基本構想としてとりまとめたようなことを強調しています。

何か、ご指摘はございますでしょうか。よろしいでしょうか。

どうもありがとうございました。特段のご意見がなかったようですので、この内容で答申とさせていただきますと思います。

今、事務局と最終的な日程調整をしているところですが、順調にいきますと、3月25日水曜日の午前中になると思いますが、10時ころから、この答申を市長に対してするということになると思っております。

これは、言うまでもないことですが、この委員会として委員の皆さま、一人一人、全員で策定した基本構想でございます。委員の皆さまの多くのご出席を賜ればありがたいと思っております。私はもちろん、来なくてはいけないので参りますが、委員の皆さまもご都合がございましたら、是非ご出席くださいますようお願いいたします。

これで本日予定していた議事は全部終わりになります。せっかくですので、予定していないことで申し訳ありませんが、今日お集まりいただいた委員の皆さまから、何か感想でも結構ですし、あるいは要望というのも変ですが、われわれはこれを基本構想案としてまとめて、これを市長に答申する立場ですが、この答申をもちまして、この策定委員会は解散となるだろうと思っております。その後は事実上、とりあえずは事務局に、これに基づいて、さまざまな活動を進めていただくということをお願い

〔説明〕事務局-本間

櫛谷委員長

	<p>する立場になります。そういったことを考えまして、事務局というよりは市に対しての要望等もあろうかと思しますので、それらのご感想やご意見等を一人ずつ、一言ずつ賜ればありがたいと思います。</p> <p>突然で大変恐縮ですがこちらから順にいただけますでしょうか。</p>
楠田委員	<p>途中からこの会に加えさせていただきました。冒頭に私、事務局からそれ以前の議事録をいただいております、日本一の福祉構想という話をされていたことに、非常に感銘を受けました。以降、メンバーとして加えさせていただいて、このような形で委員会で公表できる。委員長さんはじめ、各委員の皆さんの力量というのでしょうか、それに感服した次第です。とても立派なものをつくっていただきありがとうございます。</p>
会田委員	<p>特にありません。</p>
坂上委員	<p>私もよくできたと思います。あくまでも、ここは村上市の中心地であり、すごくよくしていただきたいと思います。ただ、そのことで地域の一部の方が100億円もかけてやるのだから、気をつけてやれという話なので、そう思いますし、私ども、違う地域から来た者がほとんどですから、そこを十分配慮してこれから進めていただきたいと思します。以上です。</p>
大滝委員	<p>村上市のふるさとの玄関は、さまざま、数はありますけれども、村上駅というのは一番大きなふるさとの玄関だと思っています。これからさまざまなことがあるかと思しますが、大きな一番のふるさとの玄関をより賑やかに、より楽しくなるようなものにしてもらいたいと思しますし、この構想につきまして、事務局に感謝申し上げます。以上です。</p>
斎藤（千）委員	<p>いろいろな課題に向けて、答申とかいろいろ基本構想ができたわけなので、いろんな機会を捉えて、こんなこともあると皆さんにお知らせしながら、いろんな状況を考え合わせて、実現可能なものを実現しながら、村上駅周辺をよくしていただければと思います。力不足でほんとは参加しているだけで申し訳なかったのですが、事務局の方、本当にご苦労さまでした。</p> <p>一つお聞きしたいのですが、今何でもパブリックコメントを実施するようですが、何か意見として期間が短いのではないかとか、時期的に悪かったんじゃないかということをおっしゃったそうですが、実際に今まで、いろんなパブリックコメントを実施したと思いますが、そういうものと合わせると意見が少なかったのでしょうか。その辺がお話を聞いて気になったところです。</p>
櫛谷委員長	<p>ありがとうございます。どうぞ、事務局、お答えがありましたらお願いします。</p>
事務局-本間	<p>パブリックコメントにつきましては、試行期間も含めて平成24年度から実施しております、全部で駅周辺のコメントが、13件出ております。その中で意見の提出者数ですが5名ということですが、正直一番多かったということです。</p> <p>意見の数では、ぶどうスキー場のパブリックコメントがかなり多かつ</p>

<p>櫛谷委員長</p>	<p>たのですが、出された方は3名ほどだったということです。ホームページを見ていただいた方も、140回以上ということですので、結構、皆さまから見ていただいたということです。</p> <p>よろしいでしょうか。 それでは石田委員お願いします。</p>
<p>石田委員</p>	<p>駅前といたしましては、この基本計画で実現されることを強く望んでおります。ただ、一般の方もそうだと思いますが、実際に村上病院が、何年に移転するのか、それが皆さん一番心配だと思うのです。それによって事業も大幅に変わる可能性も出てくると思うので、その辺をお聞かせいただければ、皆さん安心していただけるというか。お話しできる範囲でお聞かせいただければ。その辺が一番、皆さん心配していると思うのです。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>ありがとうございます。では、座席表に番号が打ってあるので、大平委員より、ご感想でも何でも、ご回答でもどちらでも結構ですが一言お願いします。</p>
<p>大平委員</p>	<p>最初に、皆さん、大変ご苦労さまでした。私も途中からこの委員に加わって参加させていただいたわけですがけれども、本来であれば、もう少しすっきりした形で、特に今のようなお話が、もう少し早い段階ですっきりしていれば、私もいろいろお話できる場所があったのかなと思うのです。なにぶん、もやっとしたままできていて、終始してしまいました。当院の跡地問題等も非常に大きく絡む問題であるにもかかわらず、あまり発言することができなかつたのを申し訳なく思っています。今回のこの答申のもとに、村上市の発展につながれば幸いだと思います。</p> <p>今の質問に関してなのですが、これについては再三申し上げましたけれども、現時点では、一刻も早くということで、院長はじめ、そういう方向で厚生連本部に対しても要請し続けておりました。それは今も引き続いております。そういった中で、なかなか前向きなのかどうなのか、正直言うとつかみどころがない部分も多々あったのは事実です。今現在は進めるという方向で、もちろん動いているということです。</p> <p>ただ、その時期につきましては、今ある病院自体が、われわれとしては10年ももたないだろうという認識でおりますし、そういう意味で、院長はじめ一刻も早くということで動いてきたわけです。それに対して、本会のほうとしても、ある程度、ご理解いただいているということで、また、市とそういうお話をしていくと。</p> <p>それこそ、煮え切らなくて申し訳ないのですが、明らかなことは今の段階では申し上げかねます。ただ、私がここに入ったころは、入っているながらどうなることやらと思っていたところではあるのですが、それは前に着実に進んでいるということは申し上げます。それから、今の療養環境を見ていただければ、これはいつまでも進むはずがないという状況でもありませんので、そういった意味では何年ということは申し上げられませんが、それは着実に進んでいるというところではあります。</p> <p>さらに言えば、それについてはまた近い段階で、公にできるタイミングが、いつどうなるというところを概ね発表できる時期が近いうちに来ると考えています。</p>

<p>斎藤（茂）委員</p>	<p>本当に1年間たったのかなという気がしているわけです。私の立場上、村上市全体が活性化するという事は、市長も思っているわけですが、これからは、コンパクトシティというか、やはり小さくなっていかないと駄目なのかなと考えています。どこが起点になるのかと言いましたら、やはり村上駅を起点として、東西、周辺が活性化して、いろんな人たちが集まるというところが一番なのではないかと思えます。</p> <p>このたび1年間、皆さまから教えていただいて勉強になったと心から感謝申し上げます。ありがとうございました。</p>
<p>田巻委員</p>	<p>1年間、皆さん、大変ご苦労さまでした。その1年間の議論を通じて感じたことは、やはり村上の駅前、実際にお住まいの方々、あるいは利用されている方々の視点を中心に、この委員会の議論の中では、外から来られるの方々についての情報発信についても非常に大きな、もう一つのテーマではなかったかなと感じております。</p> <p>それも含めて実施計画にあたって、その辺も十分、留意をいただきたいようお願い申し上げます。大変ご苦労さまでした。</p>
<p>村山委員</p>	<p>大変お世話になりました。毎回、いろんな委員の方がそれぞれのお立場から出した意見をうまくまとめていただいて、大変いい計画ができたのではないかと感じております。これがうまく実現していってくればいいなと思っております。大変お世話になりました。</p>
<p>林委員</p>	<p>私も、今年度から参加させてもらい、計画の策定ということで、微力ながらも参加させていただいたところです。</p> <p>基本方針ということで必要なものはかなり計画に盛り込まれているかなと思っております。私のところは地域整備部というところで、ハード整備のかかわりが非常に多いところです。具体的に誰がやるとか、いつやるとか、これからそういう具体的なところに移っていくのかなと思えます。皆さん、ご承知のとおり、事業費、予算というのは厳しいところがあります。村上市さんと連携しながら、また必要なところ、重要なところを進めていければと思っております。以上です。</p>
<p>碓井委員</p>	<p>答申書の一番最後のところにも書いてありますが、基本構想が出来上がって答申ということになります。これから具体的にこの事業を、どのように関係機関と、あるいは市民の方々と連携してやっていくかというのはこれからですので、私の企画振興部の立場としましては、関係機関の一つとして施策、あるいは市民の方々とご協力できる場所を協力させていただき、支援をさせていただき、村上駅前に、駅を起点として皆さま方が来られる、あるいは交流できるような仕組みができればと思っております。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>副委員長さんは、最後にご挨拶があるのでよろしいでしょうか。皆さまから一言ずつご意見、ご感想、両方等いただきました。突然で大変申し訳ありませんでしたが、どうもありがとうございました。</p> <p>それでは、これで最後になりますので、一言、私からご挨拶を申し上げたいと思います。これまで何度か申しましたように、今日で9回目でしょうか、この委員会をここで続けてまいりました。およそ1年間にわたりまして、1回書面審議というものもありましたので、実際には8回ですが、こちらにまいりまして、元々、あまり詳しく知らなかった村上</p>



市の中心部につきまして、来るたびに少し歩いて回ったりとか、いろいろな方とお話をさせていただいたりということを重ねまして、結構、当初と比べると詳しくなったかなと個人的に思っているところです。

何よりも村上の市民の皆さまが、この地域に対して非常に愛着を持っておられる、この町をこれからもっと良くしたいというご意向を強くお持ちであるということも私も感じる事ができました。

直接、今回の計画、その構想されている地域とは違うのかもしれませんが、村上市のエリアからは、私が勤務しております新潟県立大学にも何人か学生が通ってきておりますし、個人的にも村上のいろいろな問題に関心が湧いて参りましたのでその学生たちと、最近の村上市はどうだ、という話をしたこともございます。どの学生も、本当に愛着を持っている、だいぶ高齢化が進んでいるんだけど、自分たちが今後を、将来を担っていかなくてはいけないということを率直に申しますと、新潟市内の学生よりは、よほどしっかりしている人が村上は多いと感じているところです。

そういうところで、私自身もこの会を通していろいろ勉強させていただきました。今日も何度か同じことを申しましたが、この構想は、あくまで構想ですので、このまま直ちに10年後完全に実現できるかどうかということは、財政の問題、あるいは社会情勢の変化がありますので、なんとも言えないところがあります。しかし、文字どおり、基本構想、基本になるものですので、いろんな情勢を見ながらこの構想に基づいて発展していくと。この村上駅周辺の整備が進んでいくということが期待される場所です。

それに対して、私個人としても、期待をしながら、今後この会はなくなってしまいますけれども、関心を持って見ていきたいと思っております。何よりも、委員の皆さま、事務局の皆さまには大変にお世話になりました。この場を借りましてお礼を申し上げたいと思います。どうもありがとうございました。

それでは、事務局に進行をお返しします。

事務局-渡邊

皆さま、長時間にわたりまして、ご審議いただきましてありがとうございました。先ほどからお話が出ておりますように、この委員会がスタートしたのが昨年2月ですので、ちょうど1年間にわたって、皆さま方からご足労いただいたり、いろんなご意見をいただきましたことを深く感謝申し上げます。来月答申ということですが、市といたしましても、皆さま方の思いを十分に受け止めながら、これからが私どもの正念場になっていくのかなと考えております。これを活かして、いいまちづくりにつなげていきたいと思っております。

それでは次第3番、「その他、今後のスケジュール」につきましてご説明申し上げます。

### 3. その他

#### \* 今後のスケジュールについて

[説明] 事務局-本間

#### 【資料5】今後のスケジュールについて

※答申や計画の公表時期など今後の予定等について【資料5】により説明。

事務局-渡邊

ここまでのところで質問等ございましたらお願いします。

坂上委員	<p>3月25日は全員出席というか、都合悪い人はあるかもしれませんが、できるだけ出てくれということで、出欠を取ったりしないという意味でとればいいのですか。</p>
事務局－渡邊	<p>強制的なことではなくて、せつかく1年間、皆さま方でご審議いただいたものの答申ですので、皆さま方の思いを伝えていただくようなことが可能であれば幸いだなということで、時間の都合がつきましたら、一緒にご出席いただければということです。よろしいでしょうか。 それでは事務局から事務連絡を申し上げます。</p>
事務局－高橋	<p>これまで長期間にわたりご審議いただきましてありがとうございます。事務局から2点ほど連絡があります。1点目ですが、報酬及び費用弁償についてですが、振込は来週の22日か、再来週の3月5日を予定しております。日にちが決まり次第、文書で連絡しますのでよろしくお願ひします。2点目ですが、毎回、お手数をお掛けしていますが、第9回議事録の確認についてですが、原稿ができ次第、送付いたしますので、内容を確認の上、確認表のご返送をお願いします。以上です。</p>
事務局－渡邊	<p>ありがとうございます。それでは閉会ということで、閉会のご挨拶を野澤副委員長をお願いします。</p> <p><b>4. 閉会</b></p>
野澤副委員長	<p>委員の皆さん、1年もの長い間、大変お忙しいところ、審議にご参加いただきましてありがとうございます。委員長、大変ご多忙の中、村上まで毎回お越しいただきまして、本当にありがとうございます。そして毎回審議の準備をして、支えていただいた事務局の皆さん、大変ありがとうございました。</p> <p>当委員会が、こんなに長く時間がかかるとは当初思っておりませんでした。だんだん審議が進む中で、駅前周辺の基本構想というのは、課題を把握するだけでも、私は大変だったと思っております。やはりこのくらいが妥当な審議期間だったのかなと思っております。</p> <p>先ほど、委員長、委員の皆さんからお話が出ておりましたが、立派な基本構想は無事にできたと思います。今後10年間、それを実施計画につなげていくために、ぜひ村上市と各方面と協議しながら、着実に駅前の基本構想を進めていただければと切に希望いたします。皆さん、大変どうもありがとうございました。</p>
事務局－渡邊	<p>どうもありがとうございました。</p> <p>以上をもちまして第9回村上駅周辺まちづくりプラン等策定委員会を終了させていただきます。本当に今日はありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>